

桑の実採取用品種の地域適応性

福島県農業試験場梁川支場
平成15年度福島県農業試験場試験成績概要

1 部門名

蚕糸－その他－品種
分類コード 09－99－01000000

2 担当者

矢内正見・野木照修

3 要旨

本県において栽培に適する桑の実採取用品種6品種(「大唐桑」、「カタネオ」、「ポップベリー」、「ララベリー」、「米国13号」、「一ノ瀬」)について検討した。

- (1) 「カタネオ」、「米国13号」収穫枝条の先端近くから基部まで着榊が見られ、収穫期間が長く収量も多かった。
- (2) 「大唐桑」、「ポップベリー」、「ララベリー」は「カタネオ」、「米国13号」および対照品種の「一ノ瀬」に比べ生理落下が多い傾向がみられた。
- (3) 果実の大きさは「大唐桑」が最も大きく、次いで「ポップベリー」、「カタネオ」であった。
- (4) 糖度は「一ノ瀬」が最も高かった。
- (5) アントシアニン含量は「米国13号」が最も高く、次いで「カタネオ」、「大唐桑」が高かった。
- (6) 以上のことから、「カタネオ」が果実の大きさ収量とも優っており、さらに「米国13号」も果実は大きくないが多収性であると思われた。両品種とも比較的糖度が高く栽培しやすいことから本県に適した品種と考えられる。また、「一ノ瀬」は仕立法を変えることにより収量増加が可能で、糖度が高いので生食用として利用可能な品種と思われた。

4 その他の資料等

なし